

議会運営委員会 会議録

開催年月日	令和8年3月6日(金)	場 所	議会委員会室1
案 件	令和8年第1回定例会の運営について		
出席委員	後藤委員長、大西副委員長、松下委員、佐藤委員、天日委員、石上委員、渋谷議長		
欠席委員		事務局	今井、藤野、小河、菊地
委員外議員	今副議長	傍聴者	5名
説明員	—		
開会時刻	11時21分	実会議時間	0時間49分
		休憩時間	0時間00分
閉会時刻	12時10分	延会議時間	0時間49分
次回日程	3月10日(火)本会議終了後		
要点記録	<p>〈概 要〉</p> <p>1. 住民監査請求に基づく監査の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3月5日付で受理 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 本件措置請求は、これを棄却する。 ✓ 本契約及び覚書の締結について、違法若しくは不当とは認められない。 ✓ 怠る事実も認められない。 ✓ 本件請求には理由がないものと判断。 <p>2. 陳情の取り扱いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 慎重・反対論 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 「議会の監視機能が不全である」という陳情の前提そのものに強く反発 ✓ 陳情内容や週刊誌の情報が、実際の事業費や事実経過と異なっている点が多々ある 		

	<ul style="list-style-type: none"> ✓ これまで議員協議会等で説明を受け、チェック機能を果たしてきた自負があり、「機能不全」という表現は議会全体を否定するものであり、容認しがたい ✓ 不正確な内容の陳情を全て受け入れ、その都度、特別委員会を設置しては、議会運営が立ち行かなくなる ✓ 内容を精査し、正確な事実に基づいた形で再提出してもらうべきではないか <ul style="list-style-type: none"> ● 受理・推進論 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 市民は限られた情報の中で不透明さを感じており、事実と異なる点があったとしても、それは市民がそう捉えているという事実の表れ ✓ 契約変更が繰り返されるなど不自然な点があるのは事実で、特別委員会の調査権等を用い、議会として検証し、問題がなければその旨を市民にフィードバックすべき ✓ 議会報告会などを通じて市民に身近な議会を目指している中、市民からの声を入り口で否定するのは矛盾している ✓ 一旦受理した上で、審議の過程で「この点は事実と違う」と結論付ければよいのでは ● 陳情を「現行の内容で受理するか」「不受理とするか」「再提出を促すか」の判断を下すため、住民監査請求の報告書を全委員が精査した上で、再度協議する <ul style="list-style-type: none"> ✓ 2026年3月10日（一般質問終了後）に議会運営委員会を開催して協議する
--	---

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第27条の規定により、ここに署名する。

議会運営委員長 後藤 英知夫